飼料生産基盤ロボットトラクタ活用実証業務委託　仕様書

第１条　適用

　本仕様書は、「飼料生産基盤ロボットトラクタ活用実証業務委託」に適用するものとする。

また、疑義が生じた場合は、担当者と打合せをする。

第２条　業務目的

　本業務は、牧草の刈取作業において、ロボットトラクタを活用し、牧草地における刈取・反転の協調作業を実証することを目的とする。

第３条　計画準備

　現地を確認するとともに、牧草地の把握とそれに合わせた業務計画表を作成する。

第４条　業務内容

牧草の刈取作業において、ロボットトラクタを活用した牧草地における刈取・反転作業の協調作業を実証するため、ロボットトラクタ（無人）により刈取し、ロボットトラクタの近距離監視を行いながらトラクタにより反転作業するもの。実証を行った結果について、取りまとめ報告書を作成するもの。

　(1) 実証場所

　　　岩手県内の１ｈａ以上の牧草地で実証を行うもの。

(2) ほ場条件

　　　８°以内の傾斜を有する牧草地とする。

　(3) 実証に係る機械等

　　・ロボットトラクタ（リース）

　　・ディスクモアー又はモアコンディショナー（リース）

　　・トラクタ（自家用）

　　・テッター又はテッターレーキ（自家用）

(4) 実証内容

　　ロボットトラクタで牧草を刈取し、ロボットトラクタの近距離監視をしながら乗用トラクタにより反転を行う作業を実証する。

　　また、中山間地域（条件不利地）でのロボットトラクタの作業性等について、整理すると共に、効果等を検証するものとする。

(5) 打合せ協議

　　打合せ協議は、１回とする。

(6) 記録・管理

　　牧草の刈取作業の記録・管理を行うもので、要した時間等を作業日報（様式５）に記録し、提出すること。

第５条　成果品

　成果品は、平坦地での作業と比較して留意すべき点をまとめること。

第６条　その他

　業務の実施にあたり、疑義が生じた場合は担当者と協議を行うこと。